

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 学校法人明星学園 清泉幼稚園

種別 保育園 幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒051-0036
北海道室蘭市祝津町3丁目10番7号

E-mail seisen@lilac.plala.or.jp

Website <http://www.16.plala.or.jp/seisens/>

児童生徒数 男子 48 名 女子 67 名 合計 115 名
 児童・生徒の年齢 4 歳～ 6 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（募金活動やエコキャップ・使用済切手・書き損じ葉書回収など）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

「たいせつにしよう!!思いやりの心」をテーマに、当園では小さな子ども達でも出来ることを、子どもたちと一緒に考えながら少しずつ取り組んでいます。ユネスコスクールとは何か?子どもたちがわかり易いように、「私達が住んでいる丸い地球にはたくさんの方が住んでいて、文化・言葉・習慣…」それぞれに生まれ育った環境は違っても、みんな同じ「地球の仲間!!」「同じ人間!!」人間だけでなく、動物たち、花たち、小さなもの1つ1つがみんな同じ地球の仲間。

この青い素晴らしいみんなのふるさと『地球』を守っていこうという意識を育て、「みんな1人1人の力は小さいけれど、みんなの力が合わされば大きな事ができる!!」を合い言葉に、子どもと親が話し合いながら各家庭でも活動を進めてきました。

1年間の中で毎日少しずつためて、みんなで持ちよれば大きな力になるということで、ペットボトルのフタ(エコキャップ)リングプルの収集、使用済の切手、要らなくなった眼鏡、書き損じ葉書などの回収を行っています。

カリキュラムの中で、年長児を対象に「英語あそび」を取り入れており、毎月世界の国々のテーマを決め、4月～日本、5月～アメリカ、6月～中国、7月～ペルー、8月～イタリア、9月～スイス、10月～ドイツ、11月～フランス、12月～オーストラリア、1月～ハワイ、2月～ロシア、3月～エジプトと世界の挨拶に挑戦し、その国を知ってほしいと、家庭の中でその国の食べ物、家、有名なもの、衣服、文化や習慣などを調べてきてもらい、みんなに紹介しています。

その他としては、毎年年末の時期に困っている人を助けたいと、歳末共同募金活動(幼稚園内ではゴマちゃん募金の名称)を設置して、国際基金等の募金活動を行っております。また、社会福祉法人主催による歳末助け合い演芸大会で、年長児による樽太鼓の演奏と踊りを披露、地域の老人施設訪問(慰問)を年3回行い、子ども達の元気パワーをおじいちゃんおばあちゃんに届けています。

また、環境の面においても、地球温暖化が進む中、当園では『みどりのカーテン』の取り組みを行っております。どんな生き物、植物にも色々な関わりを持ちながら、自然のバランスをとってくれています。私たち人間も、そのおかげでこの地球で生きていくことが出来ています。その事を、小さな子ども達にもわかりやすいように体験を通じてお伝えしています。子どもたちが春にキュウリの種を植え、どんどん伸びてくる葉にも毎日の変化が楽しむことが出来て、夏には園舎のテラスをたくさんのみどりに包まれた野菜のガーデニングが出来上がります。省エネ効果はもちろんのこと、涼やかな風とともに新鮮な酸素供給をもたらし、更には自分たちで育てたキュウリを収穫して食べる楽しみ(食育)も味わうことが出来ます。

この他にも、ハロウィンパーティ・やもちつき・クリスマス会等の様々な行事やゴミ拾い日々の幼稚園生活の中でたくさんの事がユネスコスクール活動につながっています。

この活動を通して、「相手の気持ちや立場を理解する」ことを覚え、当園の教育方針である「思いやる心」「人を愛する心など」…子どもたちの「心」の成長にとっても大きく役立っていることが感じられました。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）